

11月医療安全ニュース

2021年11月9日 あおもり協立病院 医療安全管理室

いつもインシデント入力して頂き有難うございます。

「11/24より 経腸栄養コネクタ・経鼻チューブが順次新規格変更になります」

今回もお知らせになります。

10月の医療安全ニュースで経腸栄養コネクタが変更になることをお伝えしました。当院は11/24より順次新規格へ変更していきます。変更予定の医材は経腸栄養コネクタと経鼻チューブとなっております。経鼻チューブに至ってはお知らせが行き届いていなかったため下記を参照してください。

何がどのように変わるの？



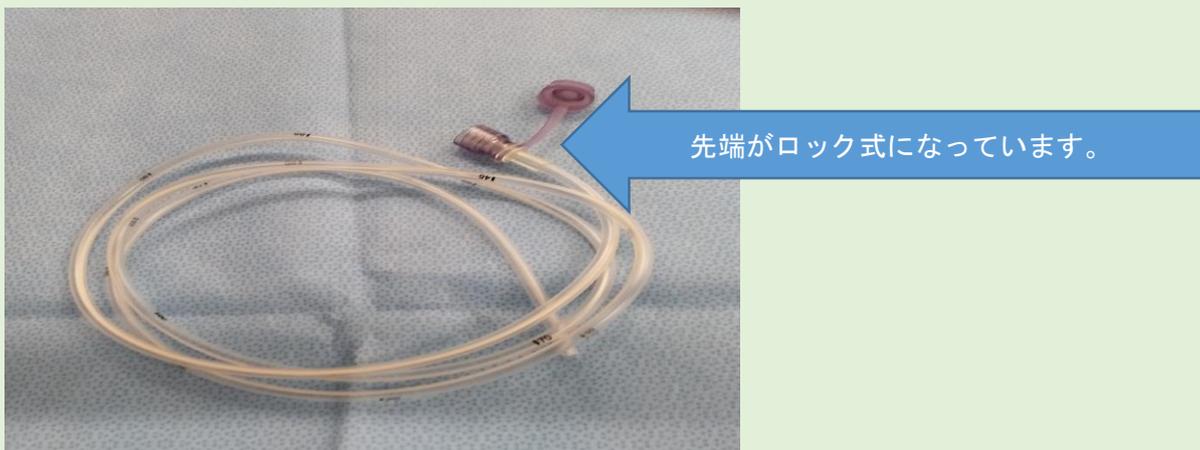
| 投与器具側 | 変換コネクタ | カテーテル側 |
|----------|--------|----------|
| 既存規格(オス) | TYPE A | 新規格(オス) |
| 新規格(メス) | TYPE B | 既存規格(メス) |

現在の接続コネクタは「差し込み式」ですが、新規格の胃ろうの（チューブタイプ・ボタン式含む）先端が「ロック式」になります。そのため、既存のアダプタやシリンジは接続できなくなります。変換コネクタ（タイプA・タイプB）を接続すると従来のアダプタやシリンジが使用できます。

シリンジも変更になります。

The image contains two instructional panels. The left panel, titled 'プライミング' (Priming), shows a syringe with a red dashed line indicating the fill level. Below it, a syringe is shown with a needle inserted, and red arrows point to the left, indicating the direction of flow. The text below reads: '先端まで栄養剤等を満たさないようにしてください。' (Please do not fill with nutrient etc. up to the tip). The right panel, titled '投与後' (After Administration), shows two syringes. The left one is crossed out with a red 'X' and has a blue circle around its tip. The right one is shown with a blue circle around its tip. The text above the syringes reads: '投与器具側を下側に' (Place the administration device side on the bottom). Below the syringes are two diagrams showing the syringe tip in a holder. The left diagram shows the tip pointing up, and the right diagram shows the tip pointing down. The text below the diagrams reads: 'コネクタを取り外す際は、投与器具側を下側にすることで、栄養剤等の垂れ込みを防止できます。' (When removing the connector, by placing the administration device side on the bottom, you can prevent dripping of nutrients etc.).

経鼻チューブの先端もロック式になります。



他院でもこのような流れになっておりますので、新規格の胃ろうや経鼻チューブで入院する場合があります。そのため、ロック式のコネクタが付いている人と従来の胃ろうの方が混在することになります。

用度管理センターではどちらでも対応できるコネクタを準備していますのでご不明点がございましたらお知らせください。